

産後ケア事業委託料について

問 産後ケア事業のショートステイ型及びデイケア型の内容は。

答 出産後1年を経過しない母親と乳児に対して、病院などの助産師がいる施設でのショートステイやデイサービスにより、心身のケア、育児のサポートや相談などを行い、産後も安心して子育てができるように、支援体制を確保するものです。ショートステイ型は、産婦人科や助産院の空ベッドを活用し、利用者を宿泊させて、休養の機会を提供するもので、デイサービス型は、日中、実施施設において、利用者に対して、個別または集団での心身のケアや育児サポートのきめ細かい支援を行うものです。

緊急浚渫推進事業について

問 緊急浚渫推進事業工事費の事業内容は。

答 総務省において、近年の豪雨災害の激甚化や河川氾濫の頻発を踏まえ、防災、減災、国土強靱化の推進として、地方公共団体が緊

急かつ集中的に浚渫工事に取り組み、危険箇所を解消できるように、2年度に緊急浚渫推進事業債が創設されました。地方財政措置は、起債充当率が100パーセント、

地方交付税措置率が70パーセントで、事業創設当初は河川、ダム、砂防、治山にかかる浚渫のみ対象でしたが、3年からクリークが対象となり、クリーク課としては、この事業を積極的に活用して、3年度から6年度の4年間かけて計画的に事業を実施していきます。

問 浚渫工事に関する事業計画の策定と3年度の事業予定箇所は。

答 大雨時に浸水リスクの高い地域8箇所を重点地区として、4年間で4・36キロメートルの浚渫工事を実施する予定です。3年度は中古賀地区で延長550メートル、小保地区270メートル、大野島地区960メートル、合計1千780メートルを予定しています。その他、酒見地区2箇所、津地区、向島地区、小保地区で浚渫工事を予定しています。



プレミアム商品券

発行业務について

問 プレミアム商品券発行业務補助金は、地域活性化のための補助金だが、経済的に困窮している方への配慮として、少額でも使いやすい商品券に細分化できないか。

答 現在、商工会議所から、商品券を5千円で千円券の6枚綴りにすることは了承を得ていますが、その他の詳細については、これから協議していきます。

意見 プレミアム商品券は、商品券の補助を使い、まとめ買いをする、または、少し高額な商品を買えるようにするなど、消費喚起を促すことが当初の目的であったので、購入しづらい方と大きくまとめて購入したい方の双方に配慮した販売方法で、商品券を買って良かったと喜ぶ姿を想像し、販売していただきたい。

危険ブロック塀撤去促進

事業について

問 危険なブロック塀の箇所は。

答 小中学校を中心に500メートルの範囲内の通学路については、

総括意見・要望

○大川の駅の基本計画が大川市及び有明海沿岸地域の経済の起爆剤となるのは間違いないと思われる。有明海沿岸圏域の物流の拠点が大川市となるよう、また、福岡県の第3の圏域として成功するように努めてほしい。

○市役所に相談に来られる市民がたらい回しにされた感覚を持たれることがないように、市民の悩みに寄り添い、重層的な支援を行い人にやさしい行政であっていただきたい。

○住みやすい環境の大川市をつくるためには、環境に対する市民一人ひとりの意識を高めることが大切であり、市民の協力をいただく必要がある。これからも活気あるまちづくりを進めてほしい。

○市長等三役は、職員の能力を十分に発揮させるためには、どのように、職員を活用するかが、大川市を伸ばす力となる。隠された才能を見出し、職員一人ひとりに光が当たるように努めてほしい。

答 小学校では、5年生の算数と6年生の理科で、各学級担任または専科の教師が入り、プログラミング教育を行っており、算数では図形のプログラミングを組んで、多角形を作るなど、また、理科ではセンサーを使って、人が通った時に灯りがついたり、音楽が流れるなどの省エネを含めたプログラミングを行っています。



スクールバス借上料について

問 スクールバスの運行状況は。

答 朝は1便、夕方は部活動をしていない生徒と、している生徒がいるので、時間差で2便運行しています。現在、53人が利用して、みなさん喜ばれています。

問 3年度は生徒数が増えるというにしているが、バスは満員で窮屈なため、補助のバス、もしくは、小型のバスを導入する考えは。

※(注①)(注②)(注③)(注④)については、16ページをご参照ください。